

(別紙様式1)

平成25年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐 阜 県 立 飛 騨 高 山 高 等 学 校 (全 日 制)		
実 施 期 間	(1) 平成25年10月16日～18日 (台風により日程変更) (2) 平成25年10月28日 (月) (台風により日程変更) (3) 平成25年11月1日 (金) (4) 平成25年11月6日 (水)		
実 施 概 要	(1) 岡本校舎文化祭 (保護者や同窓生、学校関係者等に公開) (2) 山田校舎学校祭 (保護者や地域住民等に一般公開) (3) 授業公開 (本校や中学校保護者及び地域住民等に科目等の指定をせず両校舎の全授業を公開) (4) 飛騨高山ふるさと企業・OB&生徒交流会 (同窓会、育友会が中心となり、21の地元企業・団体と全校生徒との交流)		
実 施 内 容	学習・取組の分野 <input type="checkbox"/> 自然 <input type="checkbox"/> 歴史 <input checked="" type="checkbox"/> 文化 <input checked="" type="checkbox"/> 産業 <input checked="" type="checkbox"/> その他		
	公開の方法 <input checked="" type="checkbox"/> 授業公開 <input checked="" type="checkbox"/> 成果発表 <input checked="" type="checkbox"/> 交流活動 <input checked="" type="checkbox"/> 講演会等 <input type="checkbox"/> 地域行事等参加 <input type="checkbox"/> その他		
来 校 者 数	保 護 者	(内訳不明) 人	計 1,842 人
	地 域 関 係 者	(内訳不明) 人	
実 施 状 況	(1) 岡本校舎文化祭について ・一般公開は行わず、保護者や卒業生をはじめ、山田校舎、定時制、通信制の生徒などを対象に参観いただいた。台風接近により日程変更を余儀なくされ、来校者は634人に留まった。(昨年より138人減) ・各クラス単位で、1、2年生は展示、3年生はステージ発表を行うとともに、文化系部活動の発表、育友会バザー、家庭クラブや商業科による商品販売も行われた。 (2) 山田校舎学校祭 (ひのう祭) について ・台風接近により、例年通り土曜開催を予定していたが、月曜開催に変更せざるを得なくなったが、広く地域に広報して一般公開した。 ・育友会や同窓会の企画に生徒が協力し交流した。 ・日程変更の関係で、岡本校舎の生徒・職員の参観ができなかったが、保護者、多くの地域住民が訪れ、約1,110人に日頃の学習成果を発信できた。 (3) 授業公開について ・特に参観していただく授業を指定せず、本校の日常の姿を見ていただくことを念頭に、自らの希望により自由に参観いただいた。あわせてアンケートにも協力願ひ、生徒による授業評価や職員相互の授業参観も行って、職員の授業改善に役立てた。(参観者11名) ・授業公開の案内は、本校保護者や地区内全中学校へ送付するとともに、中学生一日入学の参加生徒にも文書を配布し、他の行事等との重複を避け、日常の生徒の様子や授業の内容を公開するよう努めた。 (4) 飛騨高山ふるさと企業・OB&生徒交流会について ・統合を契機に同窓会や育友会が主催し、本校OBはもとより地元企業・団体の活動や業務の内容等を紹介していただく生きたキャリア教育であり、生徒や職員との交流の場でもある。全体会后、3年間を見通した時間割により、学級単位で基本的に4時間で4カ所の企業・団体のブースを回りご指導いただいた。(21の企業・団体が参加、指導者等計87名)		
成 果 及 び 課 題	(1) 及び (2) 岡本校舎文化祭・山田校舎学校祭について ・保護者等には、クラス・学科展示や舞台発表など、いずれも高い評価を受け、生徒の生き生きとした姿をとおして、本校の教育活動に対する理解を一層深めていただくことができた。また、育友会や同窓会の方々のご協力によるバザー等、交流も一層進んだ。 ・両校舎の日程をずらし、他校舎の休業日に開催して、両校舎の相互交流を図る計画であったが、台風の影響で十分な成果を得られず残念であった。 (3) 授業公開について ・参観後の感想では、「集中して問題を解いている姿が見られて良かった」、「将来すぐに仕事に役立つ内容で、卒業後も安心して社会に出て行けるように思った」、「楽しそうに授業を受けており、よい授業でした」など、肯定的な評価をいただいたが、学校祭や中学生一日入学、中学生保護者対象の学校見学会等から間がないこともあり、参観者が少なく残念である。 (4) 飛騨高山ふるさと企業・OB&生徒交流会について ・同窓会や育友会により、次代を担う生徒のためにと、趣向を凝らした展示や体験、講演等をしていただいた。生徒も会の趣旨を理解し、積極的な参加態度で臨み、地元や企業、社会への理解が進むと同時に、社会人となる自覚や日常から実践すべき事柄にあらためて意識が及ぶようになってきた。		